

はばたけ!

帯広市立大空中学校だより

星と森の大空へ

No.12 令和元年 7月22日発行

～ 学校教育目標 ～

北の文化を拓く

「明るく健康な心身と個性

豊かな英知を育む」

子どもが育つ ほめ上手と育て上手

校長 黒島 俊一

新学期、新学年を迎えて三か月余り。間もなく70日余りの1学期が終わろうとしています。

さて、1学期を振り返り、お子さんの日頃の言動、学校での姿、聞こえてくる声などから、どんなことをお感じでしょう。過日、義務教育学校開校に向けてお寄せいただいた「めざす子ども像アンケート」では、保護者の皆さんの思いがひしひしと伝わってくるものでしたが、かけがえのない我が子のために、親ならば、誰しもが次のような願いを持つのではないのでしょうか。

「元気でたくましく成長してほしい」、
「思いやりのある、やさしい子に育てほしい」、
「(できるならば)勉強の良くてできる子になってほしい。」

一方でこうした願いとともに、出てきがちなのが、
「うちの子、さっぱり勉強しなくて。テレビや漫画、スマホばかりやって、何とかならないの?」などと言った愚痴だったりします。



7月16日参観日授業風景から。みんなで学び合い、高め合うのが学校教育の醍醐味です。学びの雰囲気が高まっています。

しかし、子どもは思い通りには育ってくれません。

子どもは「言うようには育たないが、するようには育つ」なんていう言葉もあります。子育ては人生の一大事業であり、時には大変な困難を伴います。では、子どもを育てている私たちは何をすることがいいのでしょうか。

ある人の言葉で、「ほめ上手は、育て上手」という言葉があります。この時に気をつけたいのは、子どもをほめるということは、単に外見的事業や結果的なものについていうのではなく、ましてやおだてることでもありません。子どもが様々な行動化をする時は、努力も、忍耐も、積極性も、学んだことを活かす応用力、じっくり考える持続力と集中力、更には粘り強さも必要です。これらのことが少しでも見えた時は、周囲の人が具体的に言葉に出してその素晴らしさを認めてあげることが大切です。これは見えにくいところもあり、難しいことかもしれません。

たとえば、100点という得点結果や、体育大会の勝利だけをほめられて育った子どもは、95点や敗退では決して満足できません。しかし大事にしたいのは、なぜ95点だったのか、なぜ負けてしまったのか、だからどうしたらいいのか、どうするのか、自分で考えて克服に向けて行動化することが、ほめられるべき価値であり、こうした蓄積が、自らの未来を、人生を切り拓き、生き抜いていく力を大きく伸ばしていくと思うのです。

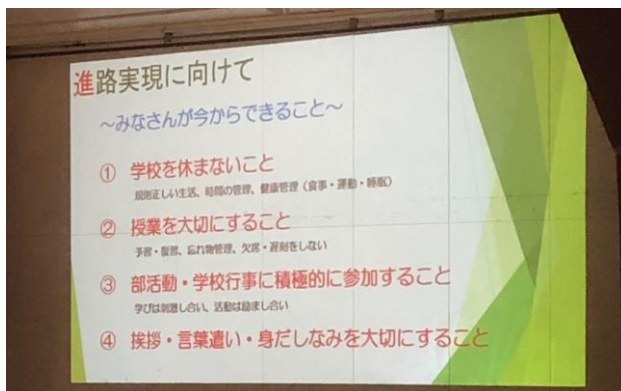
中学校時代は、論理的に考える力や抽象的な思考力、ものの考え方、とらえ方が大きく発達します。自分自身の長所は案外気づかないものですが、子ども自身に気づかせて、優れた点や個性を認めてあげることが、自信と自己肯定感の向上にもつながります。本当はまだ甘えたい時期なのですが、毎日、刻一刻と強がりや揺れ動く気持ちに戸惑いながらも着実に成長しているのが中学生です。ともすれば「はやく!」「もお～」「ちゃんとして」などと、とつい子どもの姿を見て口を出したり、イライラしたりしてしまいがち。大人は家庭も学校も、上手にほめながら、ゆっくりと成長を見守ることを大切にしたいですね。

<参考文献> 心を揺る講話の力(教育開発研究所)

人生の選択 進路説明会から

3年生はついこの間入学したばかりという感じなのかもしれませんが、いよいよ義務教育最終年度、15の春に向けた進路選択という人生初めての岐路に立っています。

過日の参観日の午前中は、工業、農業、南商、緑陽、白樺の各高校の先生方がお越しになり、2、3年生の子どもたち、保護者に学校の概要、部活や入学に向けた心構え等について説明をいただきました。



一学期もたくさんみなさんの協力で
大空の教育が進められました。

時代がめまぐるしく変わり、入試制度等の教育改革も進められている中、情報の内容も少し前に比べるとずいぶん変わってきています。学校では常に新しい正確な情報をお伝えできるようにしています。

立派な大人に育つことを願い、将来の確かな道筋をつけることに向け、学校と家庭がともに力をあわせたいです。自分のため、自分で行う進路選択であることを忘れることなく、いきたいところです。ぜひ大切にしてほしいことは、

1. 将来の夢と希望をもち
2. 親子でじっくり話し合い
3. 自分の目と耳で確かめて の3点。

満足のいく自分の進路決定に向けてがんばりましょう。

大空の子どもたちのための



写真右上：JICA 帯広での国際理解の授業から。別に市の国際交流員の皆さんとの学習を進める中、深く、幅広く学びました。



写真上 音楽の授業から。江差追分会 帯広支部のみなさんを講師に、江差追分を味わい、手ほどきを受けました。

写真左 社会科 租税教室の授業から。税理士の方を講師に、税のしくみやその必要性を学びました。

ご協力ありがとうございました

令和元年度 夏休みから8月の主な行事予定

7月			20日 (火)	鹿追高等学校説明会
24日 (水)	終業式		21日 (水)	第2学期始業式
25日 (木)	夏季休業 ~ 8月20日	スクールロッカー搬入		帯広工業高等学校説明会・見学会 ~22日
29日 (月)	自主学習会 ~31日 (水)		22日 (木)	音更高オープンキャンパス
8月			23日 (金)	美唄聖華高、帯広柏葉高等学校説明会
3日 (土)	吹奏楽コンクール (~4日)	帯広工業高部活動体験		PTA 親睦ミニバレー大会
8日 (火)	帯広北高クラブ体験会	道卓球選手権大会~9日	24日 (土)	全十勝新人陸上 市内秋季大会 (野球) ~25日
10日 (土)	大空盆踊り			上士幌高1日体験遊学入学
11日 (日)	山の日		26日 (月)	1年総合ふるさと学習
12日 (月)	振替休日		28日 (水)	学力テスト (2, 3年) 給食費納入日~30日
13日 (火)	学校閉庁日 ~ 8月15日 (木)	<学校は閉鎖。部活動休止。緊急電話は市教委へ>	30日 (金)	4組自然ハイキング学習 ALT来校
			31日 (土)	市内秋季大会 (バドミントン・野球)
				苫小牧高専体験入学 芽室高校1日体験入学

家庭訪問相談員来校 22日 (木)、29日 (木) スクールカウンセラー来校：23日 (金) 29日 (木)

家庭学習サポート教室：22, 23日、26日~28日、30日

夏休み自主学習会 (7月29日~31日)、PTA 親睦ミニバレー大会 (8月23日)、申込み忘れはありませんか。ふるってご参加下さい。